＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	グリーンECO
グループの名称	グリーンECO研究会静岡
直近採択グループ番号	04-0309-0425

（グループ代表者）

代表者名	齊藤　重利　代表者印
代表者所属先	株式会社鳳工務店
代表者所在地	静岡県静岡市清水区大手
代表者電話番号	05-4366-2863

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社鳳工務店
事務局担当者名	齊藤　重利　印
事務局郵便番号	424-0808
事務局所在地	静岡県静岡市清水区大手1-7-9
事務局電話番号	05-4366-2863
事務局FAX	05-4365-3771
事務局担当者E-mail	greeneco_kenkyukai@yahoo.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	グリーンECO
２．グループの名称(必須)	グリーンECO研究会静岡
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0309-0425
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	静岡県、山梨県
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	齊藤　重利
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社鳳工務店
８．グループ代表者所在地(必須)	静岡県静岡市清水区大手
９．グループ代表者電話番号(必須)	05-4366-2863
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社鳳工務店
１１．グループ事務局担当者名(必須)	齊藤　重利
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	424-0808
１３．グループ事務局所在地(必須)	静岡県静岡市清水区大手1-7-9
１４．グループ事務局電話番号(必須)	05-4366-2863
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	05-4365-3771
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	greeneco_kenkyukai@yahoo.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ. 原木供給	10	海外産の合法木材については原木供給者の特定が困難な為、供給ルートに構成員を含まない場合がある。
Ⅱ. 製材・集成材製造・合板製造	14	海外にて製材された木材については特定が困難な為、供給ルートに含まない場合がある。
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	16	一部、流通を介さずに地域材の調達を行う場合がある。
Ⅳ. プレカット	9	一部の施工構成員においては、全て手刻みによる加工を行う為、プレカット会社を使用しない場合がある。
Ⅴ. 設計	15	
Ⅵ. 施工	18	
Ⅶ. 木材を扱わない流通	0	
Ⅷ. Ⅰ～Ⅶ以外の業種	1	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	静岡県産材	静岡県	静岡県産材証明制度	1	国内

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		17	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	17	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		申請が未確定（上限100万円）		33	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	34	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		2	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		4	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	4	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		4	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	4	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限165万円）		14	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	14	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0	棟
			0	㎡
		申請が未確定	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	原則的には1社1棟を最低配分戸数とし、その上でこれまで補助対象の木造住宅の取組が少ない工務店、過去当グループでの補助金未活用工務店、受注が確実視されている工務店へ配分していく。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）

長寿命型（長期優良住宅）										
当初予算	採択戸数	12	戸	交付申請戸数	12	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	12	戸
補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
高度省エネ型（認定低炭素住宅）										
当初予算	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）										
当初予算	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）										
当初予算	採択戸数	5	戸	交付申請戸数	5	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	5	戸
補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
優良建築物型										
当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
当初予算	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
海外産の合法木材については原木供給者の特定が困難な為、供給ルートに構成員を含まない場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
22	Ⅰ － 38	株式会社 フジイチ		431-3306	静岡県浜松市天竜区船明880番地	053-926-1232
22	Ⅰ － 40	有限会社 山西製材所		431-3643	静岡県浜松市天竜区神沢397	053-929-0731
22	Ⅰ － 41	有限会社 落合製材所		428-0013	静岡県島田市金谷東1丁目1294	0547-46-2518
13	Ⅰ － 42	協和木材 株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号東京原木会館	03-5857-5225
34	Ⅰ － 60	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1－1	0823-71-7141
33	Ⅰ － 61	岡山県森林組合連合会		700-0866	岡山県岡山市北区岡南町2丁目5番地10号	086-222-7671
30	Ⅰ － 64	西牟婁森林組合		646-1101	和歌山県田辺市鮎川597番地の101	073-949-0221
22	Ⅰ － 66	静岡県森林組合連合会		420-0853	静岡県静岡市葵区追手町9番6号 県庁西館9階	054-253-0195
22	Ⅰ － 70	有限会社 まるいチップ工業		417-0801	静岡県富士市大淵8281番地	0545-35-1025
22	Ⅰ － 71	静東森林経営協同組合		410-1306	静岡県駿東郡小山町上野1099－1	0550-76-1711
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
海外にて製材された木材については特定が困難な為、供給ルートに含まない場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
34	Ⅱ － 23	中国木材 株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
22	Ⅱ － 26	富士ひのき加工協同組合		417-0801	静岡県富士市大淵4622	0545-37-0117
23	Ⅱ － 27	株式会社 大河製材所		441-8077	愛知県豊橋市神野新田町ヨノ割52-1	0532-31-8028
22	Ⅱ － 38	株式会社 フジイチ		431-3306	静岡県浜松市天竜区船明880番地	053-926-1232
22	Ⅱ － 39	双竜木材 株式会社		431-3303	静岡県浜松市天竜区山東2252番地	053-925-3621
22	Ⅱ － 40	有限会社 山西製材所		431-3643	静岡県浜松市天竜区神沢397	053-929-0731
22	Ⅱ － 41	有限会社 落合製材所		428-0013	静岡県島田市金谷東1丁目1294	0547-46-2518
13	Ⅱ － 42	協和木材 株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号東京原木会館	03-5857-5225
9	Ⅱ － 50	株式会社 トーセン		329-2511	栃木県矢板市山田67番地	0287-43-8379
34	Ⅱ － 52	東亜林業 株式会社		729-0105	広島県福山市南松永町三丁目2番20号	084-933-5150
33	Ⅱ － 53	院庄林業 株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地の1	0868-28-2111
30	Ⅱ － 55	株式会社 かつら木材商店		649-2621	和歌山県西牟婁郡すさみ町周参見3719番地の5	0739-55-2270
22	Ⅱ － 59	有限会社 丸百		434-0017	静岡県浜松市浜北区豊保209－3	053-588-1009
22	Ⅱ － 72	有限会社 小寺製材所		412-0023	静岡県御殿場市深沢1766－21	0550-82-0192
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
一部、流通を介さずに地域材の調達を行う場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
22	Ⅲ － 15	株式会社 柳川製材所		428-0006	静岡県島田市牛尾976-4	0547-46-1125
22	Ⅲ － 19	有限会社 伊豆木材市場		410-2211	静岡県伊豆の国市長岡232-1	055-948-4118
22	Ⅲ － 22	株式会社 マルダイ		417-8580	静岡県富士市大渕2410-1	0545-35-3535
34	Ⅲ － 23	中国木材 株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
22	Ⅲ － 24	榛南建材 株式会社		421-0421	静岡県牧之原市細江2749-5	0548-22-1318
22	Ⅲ － 25	ウッドライフ 株式会社		437-1121	静岡県袋井市諸井909	0538-23-3016
22	Ⅲ － 26	富士ひのき加工協同組合		417-0801	静岡県富士市大淵4622	0545-37-0117
23	Ⅲ － 27	株式会社 大河製材所		441-8077	愛知県豊橋市神野新田町ヨノ割52-1	0532-31-8028
22	Ⅲ － 28	株式会社 鈴三材木店		434-0041	静岡県浜松市浜北区平口5584-12	053-585-1000
14	Ⅲ － 30	ナイス 株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1	045-521-6161
22	Ⅲ － 31	株式会社 カワイ		438-0114	静岡県磐田市合代島1212	0539-62-5656
22	Ⅲ － 32	株式会社 マルチ		421-1224	静岡県静岡市葵区飯間5番地4	054-278-0310
22	Ⅲ － 33	株式会社 共和		418-0032	静岡県富士宮市浅間町12-15	0544-26-5151
22	Ⅲ － 34	有限会社 大槻材木店		434-0015	静岡県浜松市浜北区於呂2990	053-588-7228
22	Ⅲ － 36	株式会社 新栄		433-8104	静岡県浜松市北区東三方町504	053-438-2204
22	Ⅲ － 76	株式会社 共栄		418-0032	静岡県富士宮市浅間町12番15号	0544-25-7973
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
一部の施工構成員においては、全て手刻みによる加工を行う為、プレカット会社を使用しない場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
22	Ⅳ － 13	ポラテック富士 株式会社 富士工場		417-0801	静岡県富士市大淵字元篤3800番地7	0545-37-1192
22	Ⅳ － 14	ティエッチピーセンター 株式会社		417-0801	静岡県富士市大淵1989番地の1	0545-36-1486
22	Ⅳ － 15	株式会社 柳川製材所		428-0006	静岡県島田市牛尾976-4	0547-46-1125
22	Ⅳ － 16	株式会社 スカイ		438-0111	静岡県磐田市上野部2740番地5	0539-63-5500
22	Ⅳ － 19	有限会社 伊豆木材市場		410-2211	静岡県伊豆の国市長岡232-1	055-948-4118
22	Ⅳ － 20	株式会社 ケイテック		418-0111	静岡県富士宮市山宮2695番地の1	0544-58-8180
22	Ⅳ － 21	天竜プレカット事業協同組合		431-3306	静岡県浜松市天竜区船明2661	053-925-6311
22	Ⅳ － 22	株式会社 マルダイ		417-8580	静岡県富士市大渕2410-1	0545-35-3535
22	Ⅳ － 37	ハイビック 株式会社 浜松事業所		434-0004	静岡県浜松市浜北区宮口２４６１	053-582-3711
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
22	Ｖ － 1	株式会社　風工務店		424-0808	静岡県静岡市清水区大手１－７－９	054-366-2863	○	
22	Ｖ － 2	有限会社　寺田建築		437-0066	静岡県袋井市山科3623の1	0538-43-0002	○	
22	Ｖ － 6	株式会社　大川工務店		411-0801	静岡県三島市谷田字夏梅木658－1	055-972-7730	○	
22	Ｖ － 46	株式会社SAWADA		417-0844	静岡県富士市檜新田267－1	0545-31-0214	○	
22	Ｖ － 77	木田建築工房一級建築士事務所		428-0018	静岡県島田市金谷根岸町174－25	0547-45-3725	○	
22	Ｖ － 78	株式会社　中野建築設計		411-0901	静岡県駿東郡清水町新宿214番地の22	055-928-6611	○	
22	Ｖ － 79	大工米サ二級建築士事務所		432-8057	静岡県浜松市南区堤町246	053-440-4719	○	
22	Ｖ － 80	落合一級建築設計事務所		437-1506	静岡県菊川市河東550－2	0537-73-4745	○	
22	Ｖ － 81	さくら設計　株式会社		435-0053	静岡県浜松市東区上新屋町230－10	053-462-3360	○	
22	Ｖ － 83	一級建築士事務所株式会社寺田工務店		422-8041	静岡県静岡市駿河区中田4丁目1番32号	054-285-0588	○	
22	Ｖ － 86	渡辺建築株式会社木造建築士事務所		416-0907	静岡県富士市中島29－1	0545-62-2555	○	
22	Ｖ － 87	有限会社 石野建築工房二級建築士事務所		431-2102	静岡県浜松市北区都田町7547－58	053-428-2522	○	
22	Ｖ － 88	有限会社 加賀住1級建築士事務所		418-0114	静岡県富士宮市下条2390－5	0544-58-0037	○	
22	Ｖ － 89	有限会社 しんま・望月2級建築士事務所		421-1201	静岡県静岡市葵区新間1458－4	054-278-0513	○	
22	Ｖ － 90	瀧口建設株式会社一級建築士事務所		433-8104	静岡県浜松市北区東三方町447－10	053-438-5388	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							18	○	○
22	Ⅵ － 1	45618	株式会社 鳳工務店		424-0808	静岡県静岡市清水区大手１－７－９	054-366-2863	○	
22	Ⅵ － 2	45166	有限会社 寺田建築		437-0066	静岡県袋井市山科3623の1	0538-43-0002	○	
22	Ⅵ － 3	44982	有限会社 加賀住		418-0114	静岡県富士宮市下条2390－５	0544-58-0037	○	
22	Ⅵ － 4	45165	株式会社 寺田工務店		422-8041	静岡県静岡市駿河区中田4丁目１－32	054-285-0588	○	
22	Ⅵ － 5	45262	杉山建築		417-0862	静岡県富士市石坂208－16	0545-30-7825	○	
22	Ⅵ － 6	45371	株式会社 大川工務店		411-0801	静岡県三島市谷田字夏梅木658－１	055-972-7730	○	
22	Ⅵ － 7	45609	榑林建設株式会社		421-0514	静岡県牧之原市菅ヶ谷1533	0548-87-2854	○	
22	Ⅵ － 8	45389	瀧口建設 株式会社		433-8104	静岡県浜松市北区東三方町447－10	053-438-5388	○	
22	Ⅵ － 9	45452	渡辺建築株式会社		416-0907	静岡県富士市中島29－１	0545-62-2555	○	
22	Ⅵ － 10	45553	木田建築工房		428-0018	静岡県島田市金谷根岸町174－25	0547-45-3725	○	
22	Ⅵ － 11	45575	大工米サ		432-8033	静岡県浜松市中区海老塚1丁目16－4	053-453-7890	○	
22	Ⅵ － 12	45259	株式会社 アクティー		424-0847	静岡県静岡市清水区大坪2－14－17	054-348-7298	○	
22	Ⅵ － 43	44945	株式会社 磯辺建設		418-0001	静岡県富士宮市万野原新田4064－7	0544-27-9197		○
22	Ⅵ － 44	45573	亨栄建設工業 株式会社		434-0014	静岡県浜松市浜北区本沢合106－5	053-586-3555	○	
22	Ⅵ － 45	45314	有限会社 石野建築工房		431-2102	静岡県浜松市北区都田町7547－58	053-428-2522	○	
22	Ⅵ － 46	45614	株式会社SAWADA		417-0844	静岡県富士市檜新田267－１	0545-31-0214	○	
22	Ⅵ － 47	45533	有限会社しんま・望月		421-1201	静岡県静岡市葵区新間1458－4	054-278-0513	○	
22	Ⅵ － 48		有限会社 幸栄工業		411-0824	静岡県三島市長伏593－7	055-984-1877	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅵ-2＞

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
22	Ⅵ－ 1	45618	株式会社 鳳工務店	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
22	Ⅵ－ 2	45166	有限会社 寺田建築	6 戸	7 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	2 戸	㎡	㎡	○	○		○	○
22	Ⅵ－ 3	44982	有限会社 加賀住	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	○	○		○	○
22	Ⅵ－ 4	45165	株式会社 寺田工務店	2 戸	2 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○		○	
22	Ⅵ－ 5	45262	杉山建築	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
22	Ⅵ－ 6	45371	株式会社 大川工務店	4 戸	3 戸	4 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
22	Ⅵ－ 7	45609	樽林建設株式会社	7 戸	7 戸	4 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○		○	○
22	Ⅵ－ 8	45389	瀧口建設 株式会社	2 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
22	Ⅵ－ 9	45452	渡辺建築株式会社	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	○
22	Ⅵ－ 10	45553	木田建築工房	1 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
22	Ⅵ－ 11	45575	大工米サ	2 戸	2 戸	2 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	○			○	○
22	Ⅵ－ 12	45259	株式会社 アクティー	0 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
22	Ⅵ－ 43	44945	株式会社 磯辺建設	12 戸	13 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
22	Ⅵ－ 44	45573	亨栄建設工業 株式会社	1 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	○
22	Ⅵ－ 45	45314	有限会社 石野建築工房	2 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
22	Ⅵ－ 46	45614	株式会社SAWADA	6 戸	7 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○		○	○
22	Ⅵ－ 47	45533	有限会社しんま・望月	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○			○	
22	Ⅵ－ 48		有限会社 幸栄工業	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
13	Ⅷ － 91	株式会社 フォーラム・ジェイ		175-0082	東京都板橋区高島平９－８－２	03-5920-7050
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）グリーンECO	（地域型住宅供給対象地域）静岡県、山梨県
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）グリーンECO研究会静岡	（結成年）2015 年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0309-0425	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	【ECO】当グループの地域住宅は、静岡の気候風土に対応したグリーン（自然）と人（健康）にやさしい、高い基本性能を提供する 1)全棟、断熱等性能等級4を標準とする。（高い断熱性能による省エネ化をもたらし、地球のECOに貢献する） 2)一次エネルギー消費量等級4をクリアする。 3)外壁通気構造を標準とする。（住まい手の健康性にも留意し、静岡の通風（風）を大切にした家とする） 4)ホルムアルデヒド対策等級3の基準をクリア。（住まい手の健康を大切にする）	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	【耐震・安全で長持ちの家】東海地震対策に静岡の地域性を考えた住まい手への安心・安全の確保を目指す ⇒（耐震性）耐震等級2以上を標準とする。（長寿命型住宅のみ） ⇒（劣化対策） 1)基礎断熱（または床断熱）施工 2)基礎高400mm以上を標準とする（基礎劣化対策） 3)浴室ユニット を標準とする ⇒（維持管理性）『維持管理対策等級3』の基準の内、下記のいずれかを最低2つクリアする。 →専用配管が、壁、柱、床、梁および基礎の立ち上がり部分を貫通する場合を除き、コンクリート内に埋め込まれていないこと。 →地中に埋設された管の上にコンクリートが打設されていないこと。 →専用の排水管には、掃除口が設けられているか、又は清掃が可能な措置が講じられトラップが設置されていること。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	【グリーン（自然）健康】静岡のお茶を育む自然（日照・風・水）、気候、健康寿命日本一を踏まえて、（人とお茶）を育てる大切な通風や日照（採光）を取り入れるデザイン提案を行う ⇒通風・創風シミュレーションを全棟実施する。	○
④ ①～③の背景	静岡県は日本一の標高差を持つ県であり、富士山とともに、豊かな自然（緑）、湧水、海を有する地域である。夏季は温暖・湿潤、冬季も晴れる日が多く、日照率は全国一位である。他方、東海地震への対策が求められ、防災に対する意識も高く、耐震補強を含め防災整備率は全国一番である。その他の振興では、暮らしやすさ（水道料金、男女健康寿命、シルバーセンター設備率）全国トップ、そして自然（グリーン）環境日本一（柿田川湧水出量、富士山、お茶の出荷量）を誇っている。 以上を背景に当グループの地域住宅のコンセプトを【静岡のグリーン（自然）にやさしい家】とし、「自然（日照・風・水）を大切にする」、「お茶の健康効果」、「緑化・エコ」、「安全耐震性」をキーワードとした静岡の風土と自然に合った【グリーンECOな住宅】を提供する。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	【自然・資源を大切にする】他の標準仕様 ⇒節水型省エネ設備（節水型水栓等）を設置する。 （環境負荷の負担を減らし、水の恵み豊かな静岡県の環境保護に取り組む→お茶をはぐくむ静岡の水を大切にする）	◎

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：当グループで採用している建材の寸法規格化により横架材間寸法および開口寸法を規格化、省設計・省施工を目指している。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：当グループでは木造軸組壁構法による工法の統一と、耐火性・断熱性・気密性・防音性における性能基準を設定し、用材・建材等の仕様を統一している。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：【共通標準仕様】 ①発泡ポリウレタン製の高断熱材を使用②基礎断熱（または床断熱）の実施③節水型トイレ設置④その他「遮音性T-1（JIS基準）以上のサッシを積極的に使用する。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：一部の住設（建材）については、共通の流通事業者より共同購入することで合理化を進めている。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：省エネ設備研修を通じて流通全体での商品選択の標準化を図る。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループ構成員による隔月定例勉強会を実施していく。 その中で、生産の合理化等に資する取組、グループの中長期的な方針・取組について検討していく。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：生産の合理化等に資する取組に関し、事務局が積極的に情報を収集し、検討テーマを設定する。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：全棟に気密測定を実施する。 全棟に長期間の断熱材の無結露保証を実施する。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：全棟に気密測定を実施し、共通の性能報告書を作成の上、お施主様に提出する。 グループ共通として、お施主様に対し、長期間の断熱材無結露保証を行う。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ共通の見積書を検討する。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	■ ない	□ ある →	内容：今年度は上記取組を確実に実施するよう推進する。	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		今年度は策定しない。			

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）グリーンECO	（地域型住宅供給対象地域）静岡県、山梨県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）グリーンECO研究会静岡	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0309-0425	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①	住宅履歴情報の蓄積			
	①-1	内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：本グループの共通ルールとして第三者である「住宅履歴情報サービス機関（㈱フォーラム・ジェイ）において住宅履歴を30年間保管・管理を行う。□定期点検時期・点検項目を統一する。□グループ共通の「住宅維持管理計画書」を統一作成する。	◎
	①-2	情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある → 内容：第三者である「住宅履歴情報サービス機関（㈱フォーラム・ジェイ）」を活用する。	◎
	①-3	履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある → 内容：グループ共通の住宅維持管理計画書を作成する。	○
	②	メンテナンス基準の整備			
	②-1	点検の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：定期点検時期・定期点検項目を統一する。	○
	②-2	補修の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：事前に点検管理項目に対する補修内容をユーザーに連絡する。	○
	②-3	点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある → 内容：第三者機関の住宅情報履歴を利用し、帳票管理の更新を行う。	○
	③	住まいの管理			
	③-1	住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある → 内容：引き渡し後、定期的に住まいお手入れ勉強会の実施を推進する。	○
	③-2	DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある → 内容：お客様向けの木工教室、DIY体験会等の実施を推進する。	○
	③-3	その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある → 内容：お客様向けの住まいの相談会、現場見学会を年に2回グループ共同で実施する。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある → 内容：グループにおいて「維持管理WG」を設置し、お客様に「定期点検の事前案内」を送付する。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある → 内容：今年度は現状手法の徹底を推進する。	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある → 内容：グループ構成員同士による助け合いの仕組みをつくる。廃業等が発生した場合、他の構成員によってその後の点検、維持管理、メンテナンス等のサポートを実施する。その際には情報サービス機関によって保管・管理している住宅履歴情報を活用し、スムーズな実施を実現する。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある → 内容：住宅履歴を活用した24時間緊急駆けつけ・無償工事（緊急手直し工事の一部）サービスを付保し、お客様への不具合対応を迅速に行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			今年度は策定しない。		

エ．グループの技術力の向上

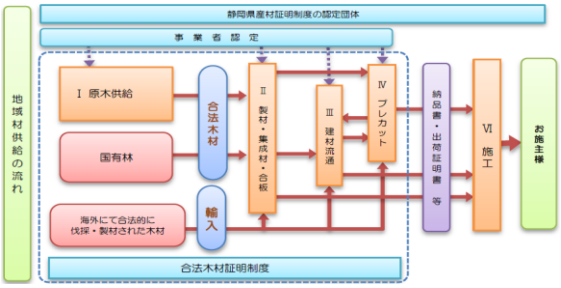
【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある → 内容：地域型住宅の提供にあたっては、隔月の定期勉強会において、実施経験のある施工会社をグループリーダーとして、未経験工務店への実務研修を実施する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：グループで手掛けている木造軸組壁構法は気密性が重要であり、全棟気密測定の実施により施工品質を管理する。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある → 内容：全棟気密測定実施により、性能担保の確認をする。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある → 内容：定例会（2ヶ月に1回程度）において、グリーンECOの普及拡大を目指す為に需給計画を策定する。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある → 内容：定例会（2ヶ月に1回程度）において、グループの技術力向上に資する取組等について、グループの中長期的な方針・取組について検討していく。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある → 内容：今年度は策定しない。	
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　16	今年度の参加目標人数　2	
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　6	今年度の参加目標人数　10	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある → 内容：開催される住宅省エネルギー技術講習会の日程等の情報を、事務局を中心に共有・周知することで参加を促進する。	
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある → 内容：隔月定例の勉強会を実施し、省エネ・環境・自然エネルギーの活用技術等においての構成員の知識、技術力、提案力の向上を図る。	◎
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある → 内容：今年度は策定しない。	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			今年度は策定しない。		

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）グリーンECO	（地域型住宅供給対象地域）静岡県、山梨県	
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）グリーンECO研究会静岡	（結成年）2015 年	
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0309-0425		

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通	当グループでは下記のいずれかに該当する地域材を使用する。 ①『静岡県産材証明制度』によって証明された静岡県産材 ②合法木材証明制度による国内・海外産の合法木材　→地域材を使うことで、地球温暖化や地球環境保全に貢献する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	【補足】地域型住宅の地域材供給の流れについて ・原産国が海外の合法木材については、産地・出荷者が多岐にわたり原木供給者、製材会社の特定が困難な場合が多々ある。 その為、海外の合法木材を使用する場合は、原木供給、製材に該当する構成員に含まず、流通グループに所属する構成員による合法性の証明によって代替する。 ・原木が国有林等から支給される地域があるため、該当地域においては供給ルートに原木供給業者が含まれない。 ・一部、流通を介さずに地域材の調達を行う場合がある。 ・一部の施工グループの構成員においては、全て手刻みによる加工を行うため、プレカット会社を使用しない場合がある。  	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：グループ内において各構成員より地域材に関する情報収集・集約・開示を行う。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：同上の情報収集・開示の中で価格共有化を図る。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地域材使用量に関する情報を収集し、原木事業者等と需給計画を作成、確認する。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算） 60枚	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数：100坪	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算） 10枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算） 20枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：日本文化継承の面から和の仕様を積極的に提案していく。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：日本文化継承の面から和の仕様を積極的に提案していく。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：ユーザーニーズと地域伝統の両面から提案していく。 地域材を積極的に推進する。→地域材を使うことで、地球温暖化や地球環境保全に貢献する。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：【グリーンECO】静岡の豊かな自然（山・緑・水・海）と恵み（お茶・他）を大切にする。 グリーンECOな住まいと住まい方を継承していく各種提案を行っていく。 （グリーン化見学会、住まい手省エネ講習会等）	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：茶の木を生垣に使用する。（※但し施主の好みや土地等の関係によって設置できない場合は、その他の緑化に資する取組として茶の木の植木または茶の木（苗木）を贈呈する。茶の木（苗木）→日本一を誇る静岡のお茶（お茶の木）を緑化の取組として使用する。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和の要素を積極的に提案していく。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		お客様へ、お茶の木（苗木）をプレゼントし、健康づくりと緑の推進を提案していく。	○

カ．その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	今年度においては策定しない。	
平成28年熊本地震の復興に資する取組	今年度においては策定しない。	

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）グリーンECO	（地域型住宅供給対象地域）静岡県、山梨県
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）グリーンECO研究会静岡	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0309-0425	

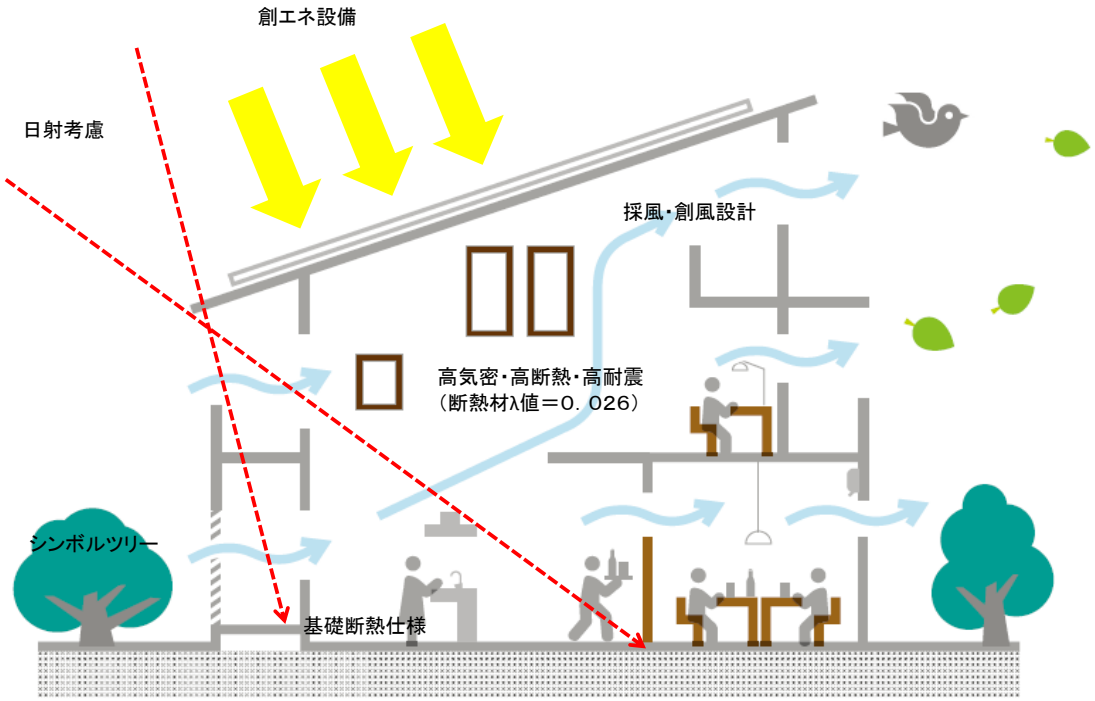
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

■ゼロエネルギー住宅概要

【当グループのゼロエネルギー住宅の特徴】
①ゼロエネルギー住宅評価方法と評価
・評価方法：平成28年度省エネ基準一次エネルギー消費量算定方法に準じた評価方法
・モデルプラン評価結果
【グリーンECO　for 2020-6（6地域）】・・・UA値＝0.56、ランクアップUA値＝0.49　R0値（太陽光発電を除く削減率）＝32.0%、R値（全体の削減率）＝108.0%
【グリーンECO　for 2020-7（7地域）】・・・UA値＝0.56、ランクアップUA値＝0.49　R0値（太陽光発電を除く削減率）＝34.0%、R値（全体の削減率）＝106.0%

②考え方
外皮性能強化と高効率設備選定により、太陽光発電を除く削減率を30%以上とする。



※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。